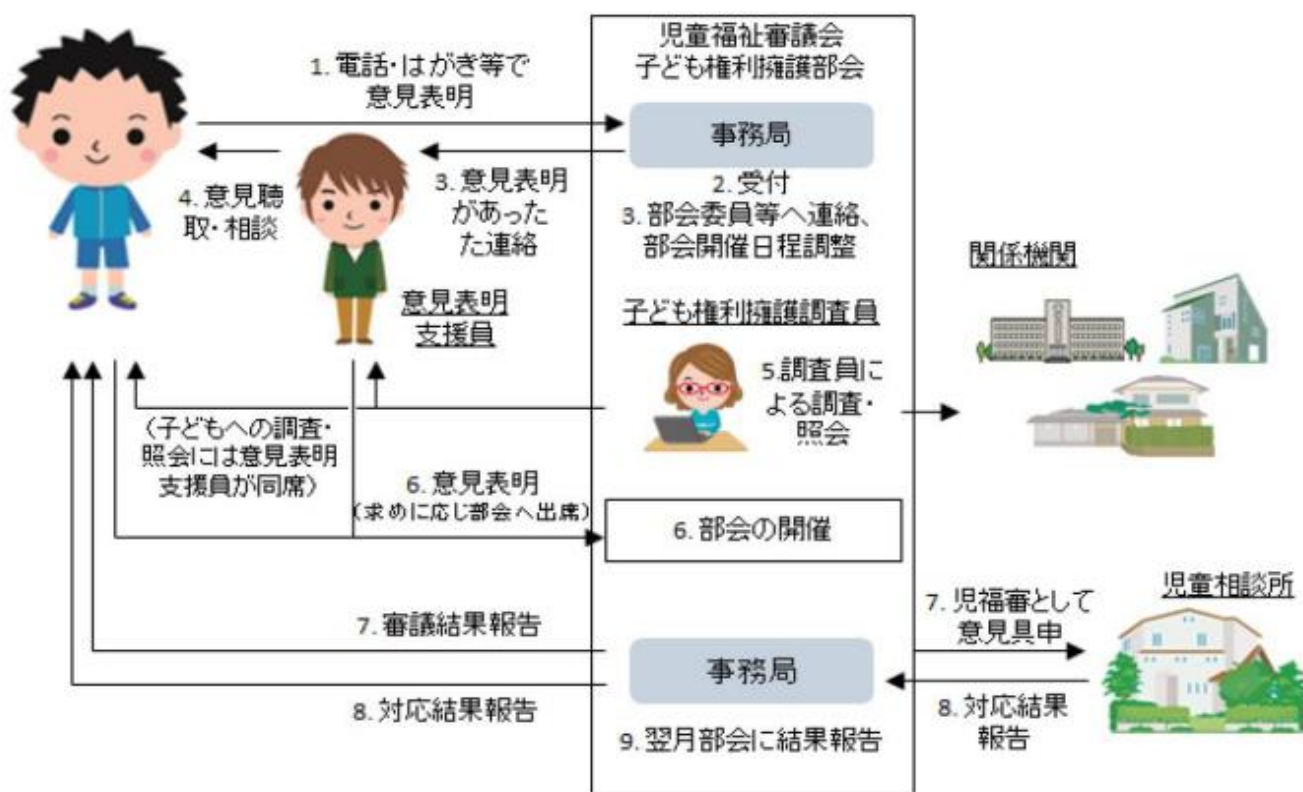


児童福祉審議会の体制(子ども本人からの申立て)



- | | |
|--------------------|--|
| 1. 子どもからの意見表明（申立て） | 対象：児童相談所の支援に関わるすべての子ども |
| 2. 受付 | 窓口（事務局）：子ども政策課 |
| 3. 意見表明があった連絡等 | 例月部会で行うことを原則とする。 |
| 4. 意見表明支援員による意見聴取 | 面談に必要な場所を確保し、実施する。
面談時に子どもから申立てを行うとの意向が示された場合、同席・代弁ができることを説明し、意向を確認 |
| 5. 事前調査 | 調査・調整結果によっては、ここで終了 |
| 6. 子どもの権利擁護部会の開催 | 子どもの求めに応じて、意見表明支援員が同席・代弁 |
| 7. 意見具申・審議結果の伝達 | 子どもが納得できるまで丁寧に説明する。 |
| 8. 児童相談所等の対応結果の説明 | 子どもに対応結果を報告 |
| 9. 子どもの権利擁護部会への報告 | 翌月部会に対応結果と子どもの反応を報告 |

※意見表明支援員（子どもアドボケイト）は、一時保護所への定期訪問アドボカシー等を通して子どもたちに意見表明の仕組みや申立てについての啓発活動を行う。

※子どもから児童福祉審議会に申立てを行いたいとの相談があった際は、意見表明支援員の同席・代弁ができる旨を子どもに説明し、利用希望の有無を確認する。

※子どもに調査・照会を行う場合は、求めに応じて、意見表明支援員同席のもとで実施する。